

2021年1月19日

2020年度第4四半期決算

バンク・オブ・アメリカは、2020年度第4四半期決算を発表しました。

第4四半期業績【参考訳文(要旨)】

- 当期純利益は55億ドル(希薄化後1株当たり0.59ドル)となりました。
- 収益(支払利息控除後)は、10%減少して201億ドルとなりました。
- 貸倒引当金繰入額は、828百万ドルの引当金の取崩しを反映して減少し、53百万ドルとなりました。
- 非金利費用は、COVID-19に関連した費用純額の増加を主因として、5%増加して139億ドルとなりました。
- 事業セグメントの貸出金及びリース金融残高は、カード残高の減少及び商業貸出金の減少を主因として、230億ドル(2%)減少して9,130億ドルとなりました。
- 預金残高は、3,270億ドル(23%)増加して1.7兆ドルとなりました。
- 普通株式等ティア1(CET1)比率は、前年同期比で76ベース・ポイント上昇し、11.9%(標準的アプローチ)となりました。
- 平均グローバル流動性は、3,670億ドル(64%)増加して9,430億ドルとなりました。
- 普通株式1株当たり純資産は、5%増加して28.72ドルとなりました。普通株式1株当たり有形純資産は、6%増加して20.60ドルとなりました。
- 平均普通株主持分利益率は、8.4%となりました。平均有形普通株主持分利益率は、11.7%となりました。

プレスリリース原文および注記は[こちら](#)をご参照ください。

※特に注記のない限り、記載されている比較(%)は前年同期比、また貸出金および預金残高は平均して表示しています。